

人権破壊工場に関するアンケート調査結果

アンケート調査概要

項目	詳細
調査目的	人権破壊工場に関する感想レビューアンケート調査
調査対象	人権破壊工場を読んだことのある20代～40代の男女19名
調査期間	2025年5月～2025年9月
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドソーシング
データ使用サイト	https://fkikaku.co.jp/book/jinkenhakai/

Q: 人権破壊工場の面白いところやいいところなどの感想を教えてください。

回答一覧

No.	年齢性別	感想内容
1	30代男性	ハードな題材ながら、抜き手の心理を捉えた絶妙なバランス感覚で、罪悪感なく楽しめる実用性の高い作品です。良い意味での非現実感があり、ライトな感覚で没入できました。
2	40代男性	工場側の視点で性奴隷調教のプロセスを追体験できるのが斬新。特に8・9ページの表情や成果の描写は必見です。工場の全貌をもっと知りたくなる魅力があり、続編を強く希望します。
3	20代男性	機械姦工場という設定が最高です。媚薬でうりった表情の描き方が非常にエロい。ページ数が短めなのが惜しいですが、不良品となった少女への無慈悲な描写など、さらに深掘りしてほしいです。
4	30代男性	人権や倫理が一切通用しない、フィクションならではの暴力の極みを堪能できました。人間を単なるコストや材料として扱う末期的な世界観が、遠慮なく描かれていて非常に満足です。

5	40代男性	工場ベースの物語として、機械姦の魅力を最大限に引き出しています。特に乳首を集中的に責めるシーンが最高でした。竿役が出てこないため、設定に集中して楽しめます。
6	30代男性	まさに「大人の社会科見学」スタイル。ベルトコンベア式に少女たちがエロ消費されていく様子は、人間牧場とは異なるユニークな鬼畜性があり、敗北エロとしても非常に美味しかったです。
7	20代男性	キャラクターの造形が美しく、綺麗な美少女が無慈悲な機械調教に悶える姿がとてもエロかったです。工場ならではの無機質な残酷さが、この作品の大きなオススメポイントですね。
8	30代女性	主人公が徐々に変化し、心境や立場が移り変わっていく過程が非常に丁寧に描写されています。テンポが絶妙で、短時間で物語の世界へ没入させる高い構成力と描写力が魅力的な作品です。
9	20代女性	最初からハードなシーンの連続で驚きました。可哀想ですが、それゆえにグッとくるものがあります。機械姦やハードな展開が好きな方には、絶対に見逃せない一冊だと思います。
10	40代男性	理不尽な暴力による強制絶頂や、媚薬で壊れていく瞬間など、短いページ数の中に「堪らない要素」が凝縮されています。この価格でこれだけの満足感が得られるのは驚異的です。
11	20代男性	薬物と強力な機械によって、徹底的に堕とされていく描写が素晴らしい。子宮責めと乳首責めを同時に行う「三点責め」の容赦なさに、少女が完敗する結末が最高に救いがなくて好きです。
12	30代女性	喘ぎ狂う少女と、軽いノリのナレーションの対比が素晴らしい。立場の違いが鮮明になり、S心とM心を両方刺激されます。肉体破壊ではなく、精神を破壊していくプロセスがとても良いです。
13	40代男性	タイトルの「破壊」という言葉がガチでした。単なる快樂漬けではなく、本気で壊しにくる描写と流れは、ハードな絶頂責めを求める層にはたまらない名作だと思います。
14	30代男性	強気だった子が薬で勝手に絶頂するようになり、最後にはおもちゃによって限界を超えた快樂を与えられて壊れていく。その後の運命を想像するだけで、非常に興奮できる作品でした。
15	20代女性	工場でのエグい性感開発を見学する、まさに「社会科見学」的な面白さがあります。「不良品」の取り扱いに関する説明など、世界観が作り込まれており、長く続いてほしいシリーズです。

16	30代男性	オートメーション化された工場ならではの、機械的で無慈悲なスピード感が刺激的。尊厳を壊していくスピードと、不良品を厭わない冷徹なシステムに、独特の無慈悲さを感じて興奮しました。
17	20代男性	工場での作業工程として紹介される中で、無様にイキ狂う少女の姿が見られるのが最高。イキ壊れた時の鬼畜度の高い措置にはゾクゾクしました。ずっと続いてほしいコンセプトの作品です。
18	40代女性	ヤク漬け機械姦フェチにはたまらない一品。男が一切出てこないため、純粹に女性と機械だけの絡みを安心して楽しめます。短いながらも登場する器具が豊富で飽きさせません。
19	30代男性	薬漬けで理不尽に壊されていく様は圧巻。特に、壊れた後に「快樂需要の上限を調べる」という名目で有効活用されるという描写は斬新で、最高に鬼畜な設定だと思いました。